

化学療法レジメン

レジメン名 **MPV(1,3,5,(7)ケール目【レボホリナート代替】**

レジメンの概要 **中枢神経系原発悪性リンパ腫**

診療科名 **血液**

投与量設定

オンコピン(ビンカスチン) 1.4mg/m²(day1),メトトレキサート(メトトレキサート) 3500mg/m²(day1),アロカシドリン 100mg/m²(day1-7),p.o.72時間前からST含剤中止,ループ利尿薬+NSAIDsはMTX感度以下まで併用禁忌

管理コード **201001**

インターバル日数

14 (Day1から休業期間を含めたレジメン有効期間) 胸腹水がある症例は投与注意,CREによる用量調節は必要無い

Rp	手技・投与経路	点滴時間	用法・その他	薬品名称	用量/単位	Day 0	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5				
1	点滴静注 末梢側管	時間: _____	ルートkeep用 フラッシュ用	大塚生食注(100mL瓶)	1瓶		○								
2	点滴静注 末梢メイン	時間: 8時間		メイロン静注7% 大塚生食注(1000mLソフトバック)	2管 1袋		○ 9:00								
3	点滴静注 末梢側管	時間: 30分		パロセロン点滴静注バッグ0.75mg 50mL アロカシド点滴静注235mg	1袋 1瓶		○ 10:00								
4	点滴静注 末梢側管	時間: 30分	※最大1回2mg/body	● オンコピン注 生理食塩液PL「フソー」50mL	1.4mg/m ² 1瓶		○ 10:30								
5	点滴静注 末梢側管	時間: 3時間	全量500mLに調製	● メトトレキサート注 生理食塩液(希釈用)	3500mg/m ² 1袋		○ 11:00								
6	側管静注	時間: _____	メトトレキサートの血中濃度に応じて 増量の可能性有り 医師指示に従うこと 生食20mLで溶解し6mL採取	レボホリナート注25mg 生食液NS 20mL	0.3瓶 0.3管				○ 11:00	○ 11:00	○ 11:00				
7	側管静注	時間: _____	生食10mLで溶解し5mL採取 シリンジで払い出し	ダイモックス注 生食液NS 20mL	0.5瓶 0.25管		○ 15:00								
8	点滴静注 末梢メイン	時間: 8時間		メイロン静注7% 大塚生食注(1000mLソフトバック)	2管 1袋		○ 17:00								
9	側管静注	時間: _____	メトトレキサートの血中濃度に応じて 増量の可能性有り 医師指示に従うこと 生食20mLで溶解し6mL採取	レボホリナート注25mg 生食液NS 20mL	0.3瓶 0.3管				○ 17:00	○ 17:00					
10	点滴静注	時間: 12時間		メイロン静注7% 大塚生食注(1000mLソフトバック)	2管 1袋	○ 21:00									
11	側管静注	時間: _____	生食10mLで溶解し5mL採取 シリンジで払い出し	ダイモックス注 生食液NS 20mL	0.5瓶 0.25管	○ 21:00	○ 21:00								
12	側管静注	時間: _____	メトトレキサート投与開始36時間後より開始 生食20mLで溶解し全量採取	レボホリナート注25mg 生食液NS 20mL	1瓶 1管			○ 23:00							
13	側管静注	時間: _____	メトトレキサートの血中濃度に応じて 増量の可能性有り 医師指示に従うこと 生食20mLで溶解し6mL採取	レボホリナート注25mg 生食液NS 20mL	0.3瓶 0.3管				○ 23:00	○ 23:00					
14	点滴静注 末梢メイン	時間: 8時間		メイロン静注7% 大塚生食注(1000mLソフトバック)	2管 1袋		○ 1:00								
15	側管静注	時間: _____	生食10mLで溶解し5mL採取 シリンジで払い出し	ダイモックス注 生食液NS 20mL	0.5瓶 0.25管		○ 3:00								
16	側管静注	時間: _____	メトトレキサートの血中濃度に応じて 増量の可能性有り 医師指示に従うこと 生食20mLで溶解し6mL採取	レボホリナート注25mg 生食液NS 20mL	0.3瓶 0.3管			○ 5:00	○ 5:00	○ 5:00					